

第 12 回(平成 28 年度第 6 回) 環境振動予測解析小委員会議事録

A. 日時 2017 年 2 月 21 日(火) 17:30~19:30

B. 場所 (一社)日本建築学会 建築会館 307 会議室

C. 出席者(敬称略) 主査 他 7 名

D. 提出資料

No.12-0 環境振動予測解析小委員会(第 12 回) 議題

No.12-1 第 11 回(平成 28 年度第 5 回) 環境振動予測解析小委員会 議事録(案)

No.12-2-1 環境振動運営委員会 2016 年度第 5 回 議事録(案)

No.12-2-2 環境振動予測解析小委員会 活動報告(案)

No.12-3-1 各予測解析事例において示したい内容について

No.12-3-2 今後の測定計画

No.12-3-3 歩行振動のばらつきに関わる測定事例(AIJ 大会原稿素案)

No.12-3-4 事例 1 測定結果による現象把握の推定

E. 審議事項

1. 前回議事録: No.12-1 承認された。

2. 環境振動運営委員会より: No.12-2-1~No.12-2-2

- ・主査より、1/27 に開催された運営委員会での内容について説明があった。

3. 各事例の作成について: No.12-3-1~No.12-3-4

- ・事例 1 (同一階の歩行振動)について

- ⇒アクセラランスが 1 次振動数付近で 2 山に割れている原因を推定した結果について説明があった

- ⇒追加となるモード解析用の測定計画について説明があった

- ⇒追加の測定とは別に、現在測定されている実測データをもう少し細かく分析するため、位相を算出し、再度考察を行う

- ・測定分析小委員会との共同成果として測定結果を次年度の AIJ 大会に投稿したい旨の報告があり、資料に基づき説明を行い、意見交換を行った。

- ・事例 2 (上下階の振動伝播)について

- ⇒追加測定計画について説明があった

- ・事例 3 (地盤からの振動伝播)について

- ⇒測定計画について説明があった

- ・1/27 に開催された環境振動シンポジウムでの内容も踏まえ、各事例をまとめていくにあたって、意見交換を行った。

4. 次回の議題、宿題

- ・各事例の進捗確認

- ・新指針との関係性について

F. 次回 2017 年 4 月 24 日(月) 17:30~ 建築会館会議室

以上